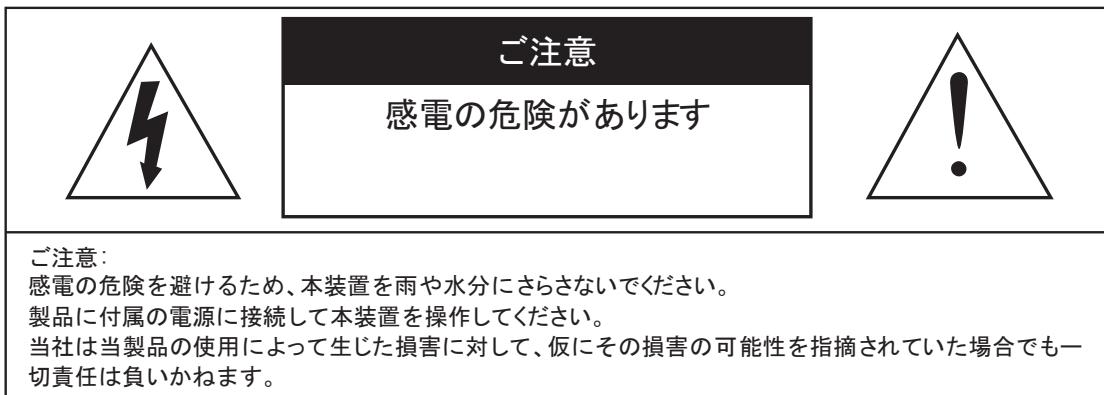


安全上の注意



正三角形の中に稲妻形の矢印があるマークは、製品内部の絶縁されていない箇所に“危険な電圧”が存在しており、人体に感電をもたらすほどの数値であることを警告するものです。



正三角形の中に感嘆符があるマークは、装置付属の文書内に重要な操作またはお手入れ(修理)に関するユーザーへの注意事項があることを示しています。



- * 雷が鳴った時本体、同軸ケーブルや電源プラグなどには触れないでください。感電の原因となります。
- * 湿気やほこりの多い場所に置かないでください.* 強い光の当たる場所と熱器具に近づけないでください。
- * 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気、水滴が当たるような場所に置かないでください。
- * 周囲の温度が高い場合もしくは湿度が高い場合、温度が下がった際に内部で結露することがありますのでご注意ください。(操作の温度範囲 0° C~40° C).
- * 導電性の物質に近づけないでください。
- * 接続する際、システムに電源を入れないでください。
- * ケーブルの距離を十分に確保してください。
- * ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
- * テレビ、ラジオなどの電気製品に近づけないでください。感電の原因となります。
- * この機器を分解、改造しないでください。火災、感電の原因となります。
- * 電源コードの上に重いものをのせたり、コードを本機の下敷きにしたりしないでください。
- * コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。(コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがありますので注意してください。)
- * 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災、感電の原因となります。

目 次

1. 特徴	4
2. DVR の外観	5
2.1 フロントパネル	5
2.2 リアパネル	6
2.3 リモートコントローラー	6
2.4 一般的な接続例	7
3. 基本的な操作	8
3.1 ログイン	8
3.2 メイン画面	9
3.3 メイン画面のショートカットメニュー	9
3.3.1 録画再生	10
3.3.2 録画モード	11
3.3.3 PTZ コントロール	12
3.3.4 色彩調整	12
3.3.5 表示調整	13
3.3.6 情報	13
3.3.6.1 バージョン	13
3.3.6.2 ハードディスク情報	14
3.3.6.3 データ転送速度	14
3.3.6.4 ログ情報	15
3.3.6.5 オンライン	15
3.3.7 ログアウト	16
4. メインメニュー	16
4.1 基本設定	16
4.2 スケジュール / 録画	18
4.3 ネットワーク	19
4.3.1 ネットサービス	20
4.4 アラーム	24
4.4.1 モーション設定	24
4.4.2 映像遮蔽	26
4.4.3 信号ロス	27
4.4.4 アラーム入力	28
4.4.5 警報出力	29
4.4.6 HDD 異常表示	29
4.5 切り替え	30
4.6 システム	31
4.6.1 ハードディスク	31

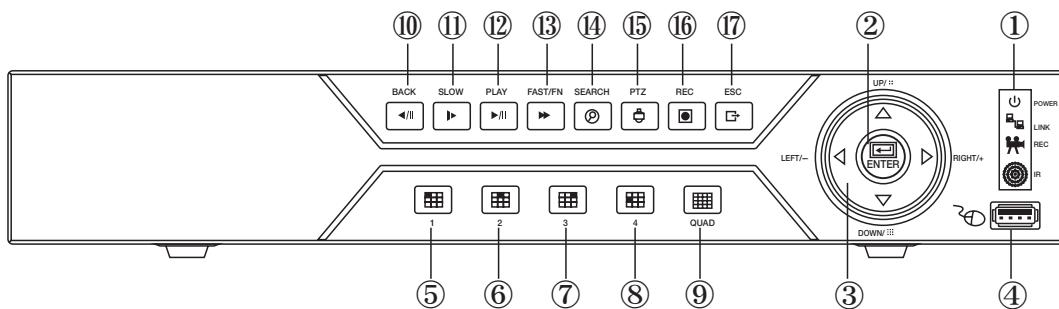
4.6.2 PTZ 設定	32
4.6.3 画面設定	32
4.6.4 バックアップ	33
4.6.5 アカウント	34
4.6.6 外部機器	36
4.6.7 初期値	36
4.6.8 自動メンテナンス	36
4.6.9 アップグレード	37
4.6.10 USB 入出力	37
5. ネットワーク (PC)	37
5.1 機能	38
5.2 PCスペック	38
5.3 ネットワーク ホームページブラウザ	39
5.4 携帯電話監視	41

1. 特徴

- Linux オペレーティングシステムを導入
- H.264- 圧縮率を調整、最適化しています。
- 映像の録画容量及び高速のネットワークの通信速度を下げることが出来ます。
高品質な映像を再生します。
- G.711A オーディオ圧縮フォーマットを導入しています。
- 強いネットワーク通信能力とテレコミュニケーション能力を達成する
TCP/IP ネットワークテクノロジーを導入しています。
- ネットワークの機能で、リアルタイムで確認、録画再生、およびバックアップができます。
- DHCP, DDNS を使うことが出来ます。
- モーション検知 - グリッドでモーションエリアを設定します。
- 暗証番号の保護
- 多言語 - 言語設定

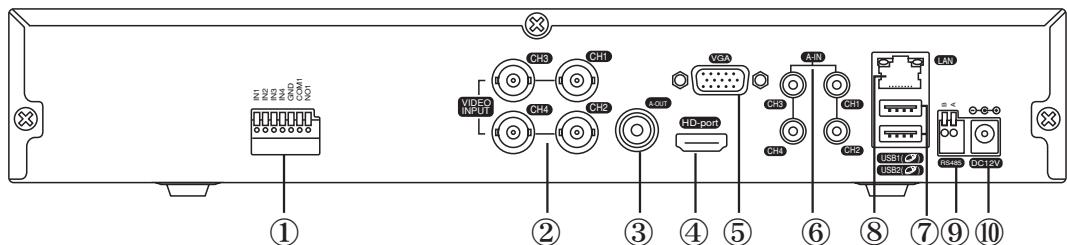
2. DVR の外観

2.1 フロントパネル



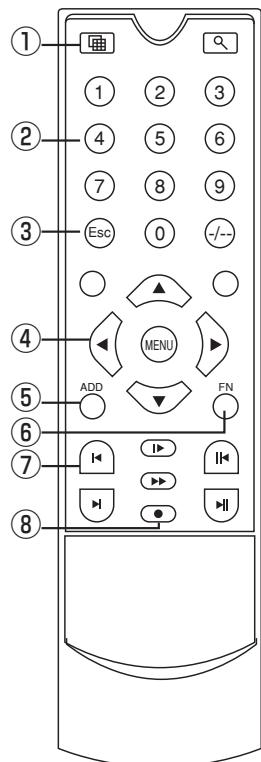
- 1 LED 電源 / アラーム / HDD アクセス
- 2 メニュー表示ボタン / メニュー操作時 決定ボタン
- 3 メニュー操作時 上ボタン / 下ボタン 4 分割表示
メニュー操作時 左ボタン / 右ボタン チャンネル変更
- 4 USB 端子
- 5 1 画面表示 1CH
- 6 1 画面表示 2CH
- 7 1 画面表示 3CH
- 8 1 画面表示 4CH
- 9 4 分割表示
- 10 逆再生
- 11 スロー再生
- 12 再生 / 一時停止
- 13 早送り
- 14 録画再生
- 15 PTZ
- 16 録画モード
- 17 戻る

2.2 リアパネル



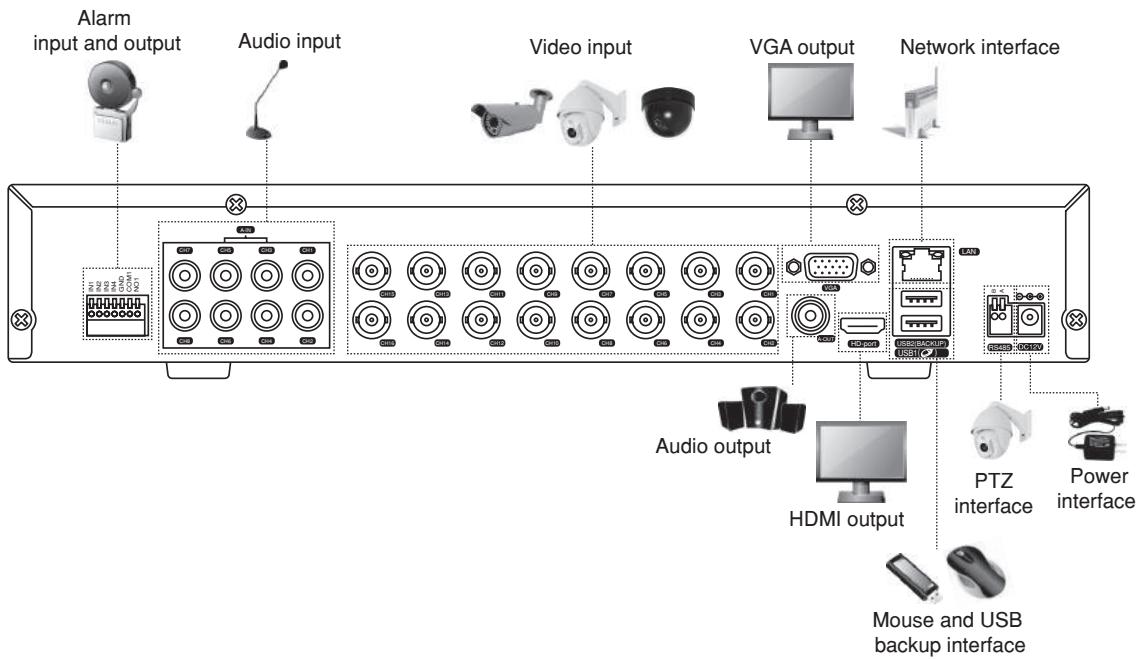
- | | |
|-----------|-----------------------------|
| 1 アラーム | センサー入力、出力端子を接続します。 |
| 2 ビデオ入力 | 1 ~ 4CH のカメラを入力します。 |
| 3 オーディオ出力 | 音声出力が出来ます。 |
| 4 HDMI | HDMI 端子が接続できるモニターに出力できます。 |
| 5 VGA | D-SUB15P の PC 用モニターに出力出来ます。 |
| 6 音声入力 | マイクの音声入力ができます。 |
| 7 USB | マウスやフラッシュメモリーの接続ができます。 |
| 8 LAN | LAN ケーブルを接続し、インターネット接続をします。 |
| 9 RS-485 | PTZ カメラ等の制御端子 |
| 10 DC 12V | 付属の AC 電源アダプターを接続します。 |

2.3 リモートコントローラー



- | | |
|---|-------------------------------------|
| ① | マルチウインドウ 分割表示 |
| ② | コードインプット／数インプット／チャンネルスイッチ |
| ③ | 【Esc】 前のページに戻る |
| ④ | 方向 方向と確認ボタン |
| ⑤ | ADD リモートアドレスをコントロールするため、DVR の番号を入力。 |
| ⑥ | FN アシスト メニューの切り替え / 補助機能メニューを表示します。 |
| ⑦ | 再生 再生画面で使用する操作ボタンです。 |
| ⑧ | 録画記録 録画モード切り替え画面を表示します。 |

2.4 一般的な接続例



- ※ 遠隔操作をする場合は LAN 端子に LAN ケーブルを接続して下さい。
- ※ モニター接続はビデオアウトと接続してありますが VGA(PC 用モニター) や HDMI 端子搭載のモニターを使用することも出来ます。
- ※ HDMI 端子付きモニター(テレビ)について
HDMI 端子付きモニターはご家庭用 TV の HDMI 端子をご利用になれない時があります。
PC 用の HDMI 端子付きモニターをご利用下さい。
HDMI 出力で映像が出ない場合、TV の解像度がレコーダーの初期解像度 (1024 × 768) をサポートしていない可能性があります。
一度、HDMI 出力以外の出力で映像を出し、解像度変更をすると映る可能性があります。

3. 基本的な操作

3.1 ログイン

サブ画面のメニューを有効にする為にログインが必要です。

レコーダー本体の電源を入れた時や、ログアウトした後、自動ログアウトをした後は必ずログインが必要です。サブ画面のメニュー等を左クリックした時、ログイン画面が表示されたらパスワードを入力して下さい。

初期設定のパスワードは なし です。何も入力せずにそのままOKをクリックして下さい。
パスワードを変更してある場合は、パスワードの欄を左クリックし入力して下さい。
入力が完了したらOKを左クリックして下さい。



※パスワードを継続的に6回間違えると、アカウントはロックされます。
(再起動または30分の後に、アカウントのロックが自動的に外れます)。
よりセキュリティを高めるにはユーザーネームとパスワードを変えて下さい。
パスワードは忘れないよう、管理をお願いします。

3.2 メイン画面

レコーダーとモニターの接続が完了し、電源を入れるとメイン画面が表示します。各チャンネルに下記のアイコンマークが表示されます。

1		録画中	3		ビデオロス
2		モーション	4		カメラロック

3.3 メイン画面のショートカットメニュー

メイン画面が表示されている時に、マウスで右クリックすると下の図のように画面下にショートカットメニューが表示され、各項目が選択出来るようになります。



メニュー：詳細設定メニューが表示されます。

ガイド：DVR 起動時にクラウドサービスの設定を表示・非表示を設定します。

録画再生：録画した映像を見るモードに移行します。

録画モード：録画モード設定画面が表示されます。

PTZ コントロール：パンチルトズーム機能の付いたカメラの操作画面が出ます。

高速 PTZ：本製品には対応していません。

同軸制御：本製品には対応していません。

色彩調整：色合いなどの調整画面が出ます。

表示調整：モニターに対してしっかり見えるように調整が出来ます。

情報：現在のシステム情報を表示します。

ログアウト：ログインしている時、このボタンでログアウトします。

全画面表示：各チャンネルを 1 画面表示にします。

4 画面表示：4 分割にした画面を表示します。

3.3.1 録画再生

メイン画面で右クリックし、ショートカットメニューが表示されましたが、録画再生を左クリックして下さい。

録画された映像を見るモードになります。

録画再生モードになりましたら、図の画面右側のカレンダー [2] をご覧ください。

録画されている日付は灰色の背景に変わります。再生したい日付を左クリックして下さい。

画面下のタイムバーに色がつきますので、再生したい時間の色を左クリックすると再生が始まります。



1. HDD スイッチ

2. カレンダー

3. 録画検索

4. 検索するチャンネルの選択

5. 再生ファイルリスト

6. 再生時間単位の選択

7. タイムバー

8. 同期モード

9. 再生操作

再生をクリックした場合は、指定した時間から再生が始まります。

検索をクリックした場合は、再生リストを見ながらリストにチェックを入れてバックアップモードに移行できます。

再生中に早送り、巻き戻し、コマ送り等をしたい場合は 次ページを参考にしてください

同期モードにチェックを入れると 4 チャンネルを同時刻で再生できます。

チェックを入れない場合、各チャンネルが運動せずに再生します。

マーク	機能	マーク	機能
▶ / II	再生 / 一時停止	◀	逆再生
■	停止	◀◀	早戻し
□	全画面	▶▶	早送り
◀	コマ戻し (前のフレーム) 1-30fps	▶▶	コマ送り (次のフレーム) 1-30fps
◀◀	前のファイル	▶▶	次のファイル
⌚	リピート再生	✗	カット

注：コマ送り（フレーム再生）は、一時停止状態のみ操作できます。

ズーム再生は、左マウスを押しながら見たい箇所をドラッグし、左クリックします。

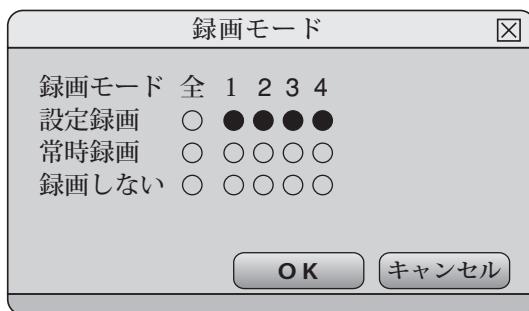
ズーム状態を解除するには左ダブルクリックします。

3.3.2 録画モード

通常画面で右クリックしショートカットメニューが表示されたら、

録画モードを左クリックして下さい。

現在の“●”録画モードをチェックして下さい。



常時録画：24時間毎日録画したい場合、常時録画にチェックをして

OKを左クリックして下さい。カメラ台数が少ない場合は、

入力のないチャンネルを「録画しない」にして下さい。

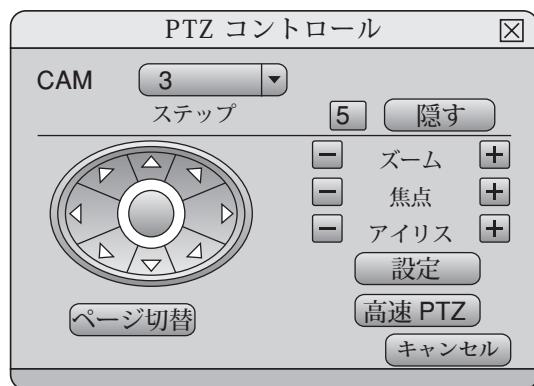
設定録画（モーション録画）：画面に動きがあった時に録画をしたい場合、

設定録画にチェックをしてOKを左クリックして下さい。

入力の無いチャンネルを「録画しない」にして下さい。

※設定録画を選択した場合は、メニューから詳細設定を行い録画解像度、画質、フレームレートなどを変更して下さい。もし変更しないで設定した場合は通常録画と同じになります。

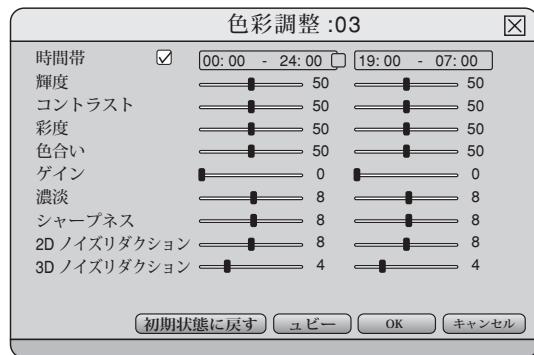
3.3.3 PTZ コントロール



- CAM : カメラチャンネル
ステップ : PTZ 回転レンジ範囲 : 1 ~ 8
ズーム : [−] / [+] カメラのズームを調整
焦点 : [−] / [+] カメラのフォーカスを調整
アイリス : [−] / [+] カメラのアイリスを調整
方向コントロール : PTZ 回転をコントロール
高速 PTZ : 本製品には対応しておりません。
設定 : 機能操作メニュー
ページ切替 : 操作メニューの内容を切り替えます。

3.3.4 色彩調整

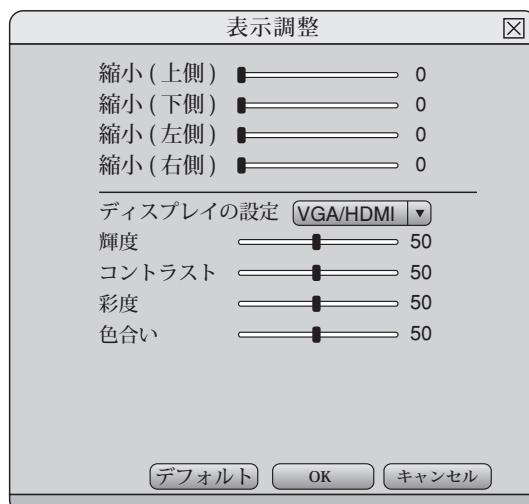
輝度、コントラスト、色合い、彩度、ゲイン、濃淡、シャープネス
時間帯によって設定を変更出来ます。



3.3.5 表示調整

映像画面のサイズ調節が出来ます。

ディスプレイ側に自動調整がある場合はディスプレイの設定で調整後、微調整をして下さい。



3.3.6 情報

3.3.6.1 バージョン

バージョンが表示されます。

レコーダー本体のシステムバージョンや更新日時が確認出来ます。

またクラウドサービスを利用されている場合カンタンに接続設定ができる QR コードが表示されます。



3.3.6.2 ハードディスク情報

現在のハードディスク情報が確認出来ます。

ハードディスク情報				
SATA	1	2	3	4
-	0			
全	保存方式	総容量	空き容量	状態
2-1	HDD	1.81TB	1.76TB	正常

録画時間 キャンセル

3.3.6.3 データ転送速度

各チャンネルのネットワーク・データ量が表示されます。

データ転送速度		
CAM	Kb/s	MB/h
1	31	11
2	53	14
3	54	14
4	55	15

キャンセル

3.3.6.4 ログ情報

ログタイプ：全て、システム、設定、ストレージ、アラーム、録画操作、アカウント、再生ログなどを選択できます。

開始時間：ログ表示を開始する日付を入力出来ます。

終了時間：ログ表示を終了する日付を入力出来ます。

検索：指定した時間のログが表示されます。

次ページ：ページ数が複数表示される場合は押して切り替え下さい。

全削除：ログデータを全て削除できます。



3.3.6.5 オンライン

ネットワーク接続の管理が出来ます。



3.3.7 ログアウト



ログアウト : ログアウトします。

電源オフ : HDD に負担をかけないようにシャットダウンします。

実行すると電源を切る準備が出来ていますのでコンセントから電源を抜いて下さい。

※電源オフは実行しても DVR 本体の電源は自動で切れません。

終了画面になりましたら、付属の AC アダプターを抜いて下さい。

再起動 : 本体を再起動します。

4. メインメニュー

通常画面、右クリックで表示されるショートカットメニュー内にあり、左クリックでメニューを選択します。

4.1 基本設定



言語選択 : 日本語を選択して下さい。

ビデオ規格 :NTSC を選択して下さい。

解像度 : 解像度が選べます (1024 × 768 に設定されています)

1024 × 768、1280 × 1024、1440 × 900、1920 × 1080

時刻設定 : 日付時間を設定できます。

日付表示方式 : YYYYMMDD(年月日) MMDDYYYY(月日年)

DDMMYYYY(日月年) から選択出来ます。

区切文字 : - / から選択出来ます。

時刻書式 : 12 時間 24 時間 から選択出来ます。

上書き録画 : 上書き禁止、上書き から選択出来ます。

DVR 番号 : 0 で設定されています。

数字を変更しないで使用して下さい。

透明度 : 255 で設定されています。

ループ表示 : 無効に設定されています。

有効 : 画面が順次切り替えるモードが有効になります。

時間間隔 : 切り替える秒数が設定出来ます。 (5-120 秒)

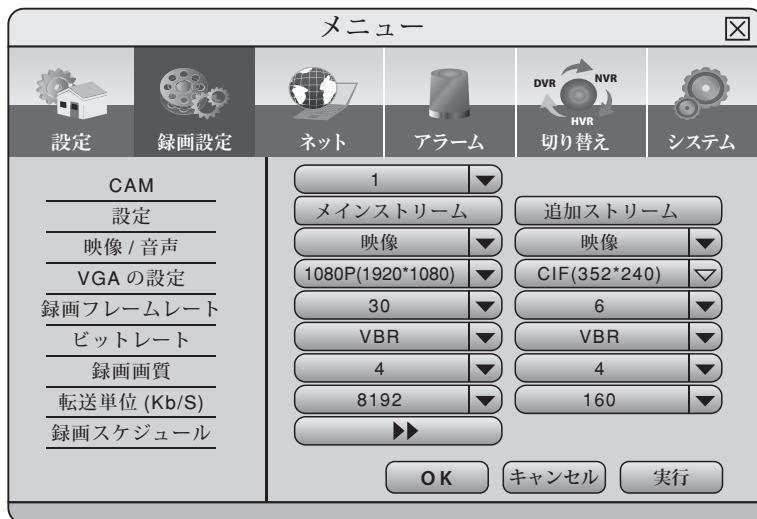
全画面表示 : 選択したカメラを順番に 1 画面表示します。

4 画面表示 : 選択した順番に画面を切り替えます。



ループ表示設定画面

4.2 スケジュール / 録画



CAM : 設定するカメラを選択して下さい。全て同じ設定にする場合は全を選択。

設定 : Main Stream (本体録画) : 追加ストリーム (ネット配信)

映像 / 音声 : 映像と音声、映像 から選べます。

解像度 : 1080P (1920 × 1080) 、 720P (1280 × 720) 、

960H(928 × 480)、D1(704 × 480)、

HD1(704 × 240)、CIF(352 × 240)、QCIF(176 × 120)

より綺麗に撮ろうとする為に解像度を高く設定しますと、

HDD 使用容量も多く必要になりますのでご注意下さい。

フレーム / 秒 (FPS): 1-30 で選択できます。

より滑らかに記録するため、フレーム数を多く設定しますと、HDD 使用容量も
多く必要になりますのでご注意下さい。

ビットレート : CBR(レート変動がありません。)

VBR(映像の状態に合わせてレートが変化) が選択出来ます。

画質 : 1-6 段階で設定出来ます。 1 → 低画質 6 → 高画質

転送単位 (Kb/S): 容量の大きさを選択できます。

※解像度について 最高解像度が 720P と 1080P の機種があります

※フレームについて 最大フレームが 30 と 15 の機種があります

録画スケジュール：下図参照



CAM : カメラを選択して下さい。

全て同じ設定にするには全を選択して下さい。

冗長化 : 指定した HDD にコピーを残します。

録画単位 : 1-120 分で設定出来ます。

事前録画 : 本製品には対応しません

録画モード : 「設定録画、常時録画、録画しない」が選択できます。

曜日 : 各曜日の設定、毎日の設定が出来ます。

設定 1 : 録画したい時間帯を入力して下さい。

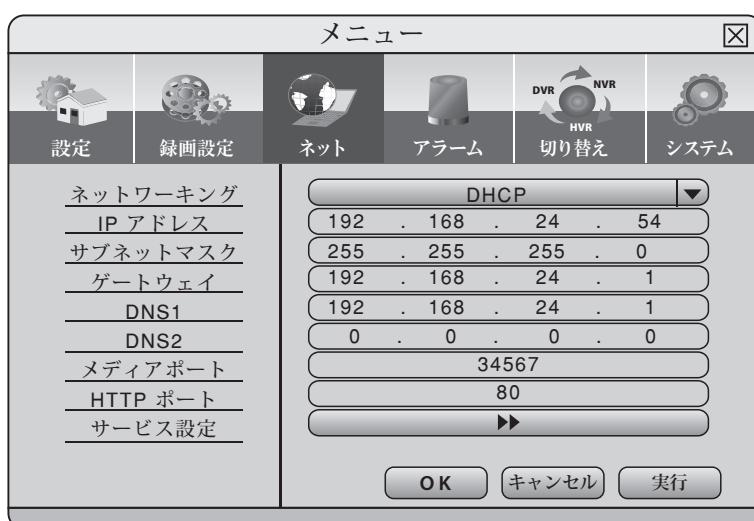
設定 2、3、4 は設定 1 で指定した時間帯以外を録画したい場合に設定して下さい。

常にチェックを入れると通常録画をします。

自動にチェックを入れるとモーション録画をします。

警報にチェックを入れるとアラーム録画をします。

4.3. ネットワーク



ネットワーキング：有線のみ使用出来ます。

IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ：DHCP の場合は自動

手動の場合は、入力して下さい。

DNS1：手動の場合は指定された DNS への IP アドレスを入力して下さい。

DNS2：手動の場合は指定された DNS への IP アドレスを入力して下さい。

メディアポート：初期設定は 34567

HTTP ポート：初期設定は 80

サービス設定：メール設定、E-mail 設定、DDNS 設定が可能です。

IP アドレスを手動で入力される場合は ルーターの設定に合わせるか

ネットワーク管理者と相談の上 設定してください

4.3.1 ネットサービス



【メール設定】

PPPoE：PPPoE の接続設定が出来ます。

NTP 設定：インターネットから正しい現在時刻を同期設定出来ます。

Email 設定：メール送信設定が出来ます。

IP 権限設定：特定の IP アドレスを拒否出来ます。

DDNS：ダイナミック DNS の使用出来ます。

FTP 設定：本製品には対応しません。

無線接続：本製品には対応しません。

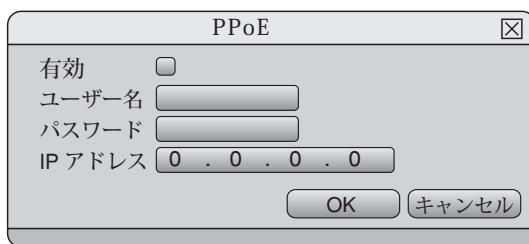
Mobile Monitor：携帯用ポート（変更出来ません）

UPNP：本製品には対応しません。

WiFi：本製品には対応しません。

RTSP：554 に設定されています。

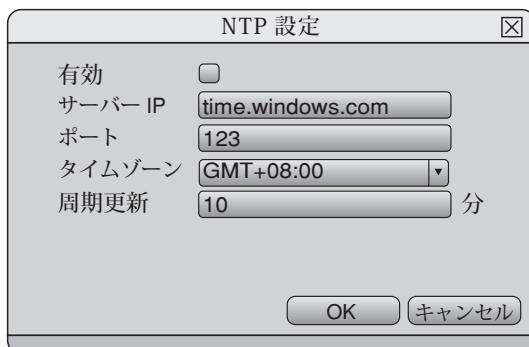
【PPPoE】



有効 : PPPoE 設定が出来ます。

ユーザー名・パスワード : プロバイダーからネットワークに接続するためのユーザー名
パスワードを入力してください。

【NTP】



有効 : インターネット時刻と同期できます。

サーバー IP : NTP サーバーアドレスを入力して下さい。

ポート : 初期設定 123

タイムゾーン : ロンドン GMT+0 ベルリン世界標準時 GMT+1 カイロ世界標準時 GMT+2
モスクワ世界標準時 GMT+3 ニューデリー世界標準時 GMT+5 バンコク世界
標準時 GMT+7 香港北京世界標準時 GMT+8 東京世界標準時 GMT+9
シドニー世界標準時 GMT+10 ハワイ GMT-10 アラスカ世界標準時 GMT-9
太平洋標準時 GMT-8 米語山時間 GMT-7 米語中間時間 GMT-6 米語東時間
GMT-5 大西洋標準時 GMT-4 ブラジル GMT-3 大西洋中間時間 GMT-2。

周期更新 : 間隔を設定出来ます。

【EMAIL】



メール設定はご契約されているプロバイダーから取得したメールアカウントで、取得したメールアカウントのみ使用出来ます。

有効 : メール送信設定ができます。

SMTP サーバ : SMTP サーバアドレスを入力して下さい。

ポート : 初期設定は 25 番ですが 587 番などに変更出来ます。

SSL : 必要に応じて SSL を有効にします。

ユーザー名 : メール設定のユーザー名を入力して下さい。

パスワード : メール設定のパスワードを入力して下さい。

送信者 : 送る側のメールアドレスを入力してください。

受信者 : 受信する側のメールアドレスを入力して下さい。

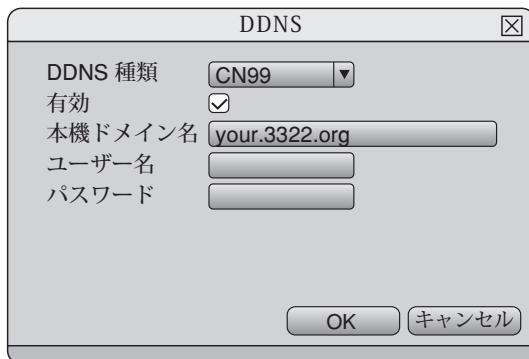
タイトル : メールの件名を任意で設定出来ます。

【IP 権限設定】

有効 特定の IP アドレスを拒否出来ます。



【DDNS】



DDNS 種類: DDNS 種類を選んで下さい。

有効 : ダイナミック DNS が使用出来ます。

本機ドメイン名: DDNS により登録されたドメイン名入力して下さい。

ユーザー名: DDNS により登録されたアカウントを入力して下さい。

パスワード: DDNS により登録されたパスワードを入力して下さい。

【クラウド】



有効 : クラウドサービスが使用出来ます。

サーバー IP: デフォルトの状態でお使いください。

ポート: クラウド接続する際に仕様するネットワークポートを入力してください。

DeviceID: 変更できません。

4.4 アラーム



モーション設定：動体検知設定が出来ます。

映像遮蔽：カメラの前を遮蔽された時などに有効になる設定が出来ます。

信号ロス：カメラ信号が途切れた時に有効になる設定が出来ます。

アラーム入力：センサーなどの設定が出来ます。

警報出力：アラーム装置などに出力する設定が出来ます。

HDD異常表示：ハードディスクに異常が生じた時の設定が出来ます。

4.4.1 モーション設定

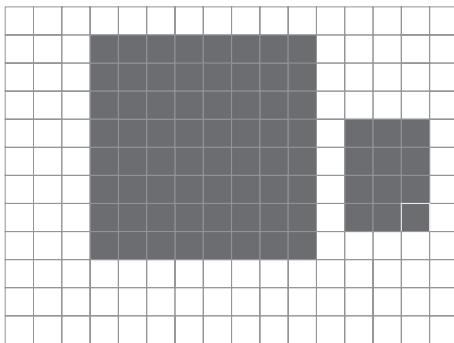


CAM: 設定するカメラを選択して下さい。

有効 : チェックを入れたチャンネルがモーション感知有効になります。

感度 : 1-6 段階で調整が出来ます 1 → 低 6 → 高

エリア設定：横 16 × 縦 12 グリッドで設定出来ます。(マウスをドラッグ)



右クリックで画面が戻ります。

色の付いている枠が検知エリアです

時間帯：モーション録画のスケジュールが設定出来ます。



時間間隔：一度検知してから、次に検知するまでインターバルを設ける事ができます。
(0-600 秒)

アラーム出力：アラーム装置に出力出来ます。(10-3000 秒)

アラーム時間：アラーム装置に出力できる時間を設定出来ます。

録画カメラ：チャンネルを選択して下さい。

画面ループ設定：チャンネルを選択して下さい。

PTZ 連動：検知した時、指定したプリセットにカメラを移動します。 (下部の図)



録画時間：検知してから何秒録画するか設定出来ます。(10-300 秒)

メッセージ表示： 検知した時にメッセージボックスを表示させます。

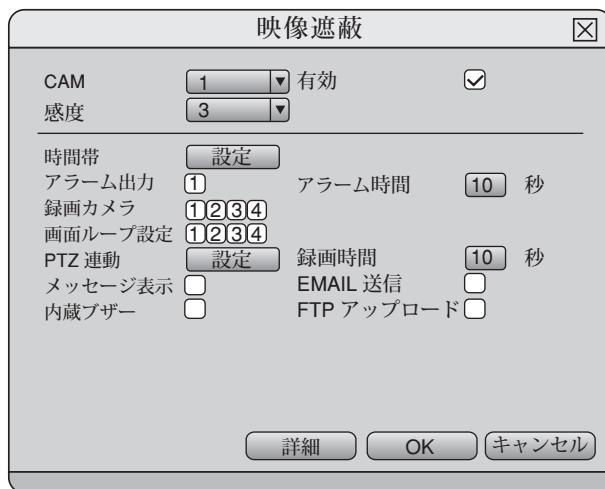
EMAIL 送信： 検知した時に動きがあった事を文字でメール送信します。

内蔵ブザー： 検知した時にブザーがピーと鳴ります。

FTP アップロード：本製品には対応しません。

4.4.2 映像遮蔽

カメラを手で塞いで見えなくした場合に、有効となるモードです。



CAM：設定するカメラを選択して下さい。

有効：チェックを入れたチャンネルが有効になります。

感度：1-6 段階で調整が出来ます。1 → 低 6 → 高

時間帯：映像遮蔽録画のスケジュールが設定出来ます。

アラーム出力：アラーム装置に出力出来ます。(10-3000 秒)

アラーム時間：アラーム装置に出力出来る時間を設定出来ます。

録画カメラ：チャンネルから選択して下さい。

画面ループ設定：チャンネルから選択して下さい。

PTZ 連動：検知した時、指定したプリセットにカメラを移動します。

録画時間：検知してから何秒録画するか設定出来ます。(10-300 秒)

メッセージ表示：検知した後にメッセージボックスを表示させます。

EMAIL 送信：検知した時動きがあった事を文字でメール送信します。

内蔵ブザー：検知した時ブザーがピーとなります。

FTP アップロード：本製品には対応しません。

4.4.3 信号ロス

カメラが故障したり、映像線が切れたりなど、映像が見えなくなったりした場合に有効となるモードです。



CAM：設定するカメラを選択して下さい。

有効 ：チェックを入れたチャンネルが有効になります。

時間帯：映像遮蔽録画のスケジュールが設定出来ます。

アラーム出力：アラーム装置に出力出来ます。(10-3000 秒)

アラーム時間：アラーム装置に出力出来る時間を設定出来ます。

録画カメラ：チャンネルから選択して下さい。

画面ループ設定：チャンネルから選択して下さい。

PTZ 連動：検知した時指定したプリセットにカメラを移動します。

録画時間：検知してから何秒録画するか設定出来ます。(10-300 秒)

メッセージ表示：検知した後にメッセージボックスを表示させます。

EMAIL 送信：検知した時動きがあった事を文字でメール送信します。

内蔵ブザー：検知した時ブザーがピーとなります。

FTP アップロード：本製品には対応しません。

4.4.4 アラーム入力

センサーなどの入力信号が入ると有効となるモードです。



アラーム入力：設定するアラーム番号を選択して下さい。

有効 ：チェックを入れたチャンネルが有効になります。

録画モード：常時オン（ノーマルクローズ）

常時オフ（ノーマルオープン）

時間帯：映像遮蔽録画のスケジュールが設定出来ます。

アラーム出力：アラーム装置に出力出来ます。（10-3000秒）

アラーム時間：アラーム装置に出力出来る時間を設定出来ます。

録画カメラ：チャンネルから選択して下さい。

画面ループ設定：チャンネルから選択して下さい。

PTZ運動：検知した時指定したプリセットにカメラを移動します。

録画時間：検知してから何秒録画するか設定出来ます。（10-300秒）

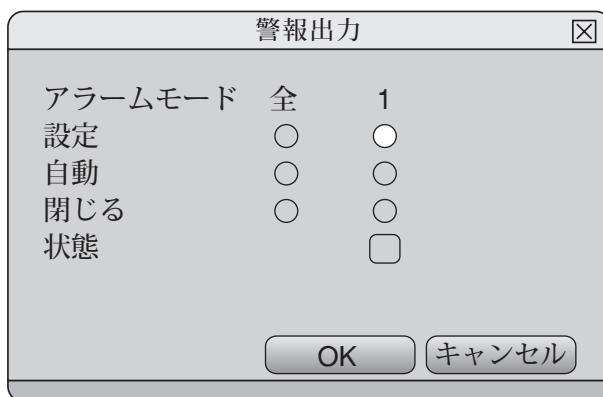
メッセージ表示：検知した後にメッセージボックスを表示させます。

EMAIL送信：検知した時動きがあった事を文字でメール送信します。

内蔵ブザー：検知した時ブザーがピーとなります。

FTPアップロード：本製品には対応しません。

4.4.5 警報出力



アラームモード

設定：各種設定が反映されます。

自動：自動で検知し出力します。

閉じる：使用しません。

状態：自動に設定時チェックが入ります。（※操作出来ません）

4.4.6 HDD 異常表示

ハードディスクに異常が発生した場合に、メッセージやブザーで通知します。



イベントタイプ：HDD 無し、HDD エラー、HDD 容量不足、ネット切断イベント、

IP 重複

有効： チェックを入れたタイプが有効になります。

メッセージ表示：異常が発生した場合にメッセージボックスを表示させます。

内蔵ブザー：異常が発生した場合にブザーがピーとなります。

4.5 切り替え

チャンネルモード

DVR/HVR/NVR タイプを切り替えることが出来ます。

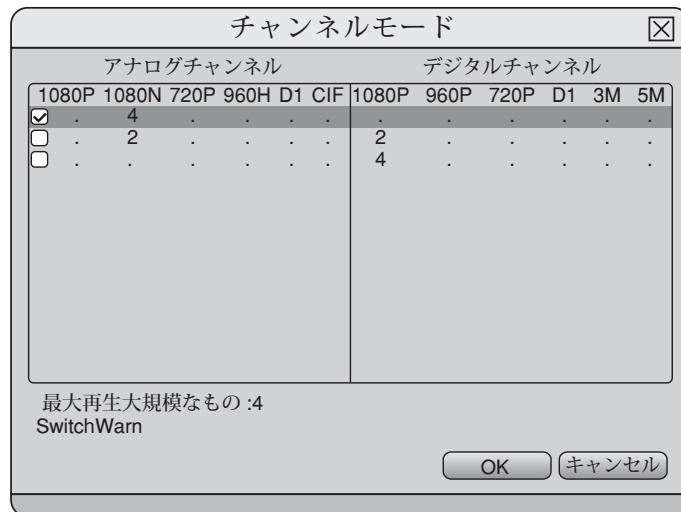
1. AHD (DVR タイプ)
2. AHD+IP カメラ (HVR タイプ)
3. IP カメラ (NVR タイプ)

※むやみにチャンネルを変えないで下さい。

正常な作動が出来なくなる可能性があります。

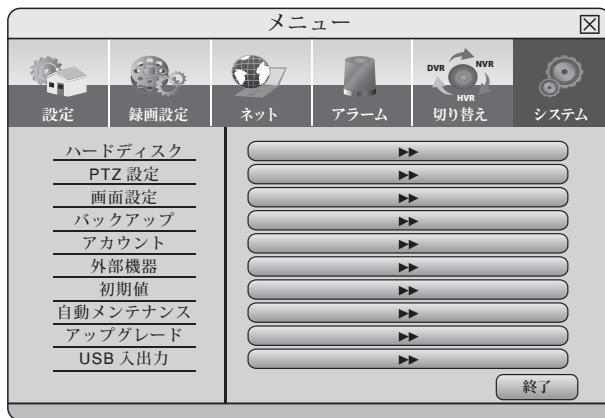


アナログチャンネル (AHD) / デジタルチャンネル (IP)



チャンネルモード

4.6 システム



4.6.1 ハードディスク

ハードディスク：ハードディスクの情報が確認できます。

保存可能設定：ディスクを保存可能に設定します。（標準）

書き込み禁止：録画を禁止し、録画内容を保護します。

冗長化：本製品には対応しません。

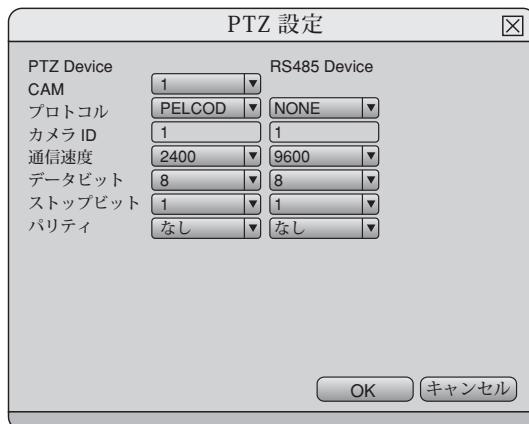
フォーマット：ディスクを初期化します。

エラー回復：書き込みエラーが起きた時に回復します。

パーテーション：本製品には対応しません。



4.6.2 PTZ 設定



CAM: カメラを選択して下さい。

プロトコル: カメラのプロトコルを選択して下さい。

PELCOP を使用する場合は PELCOP2 を使用して下さい。

カメラ ID: カメラの ID を入力して下さい。

通信速度: ビットレートを選択して下さい。初期設定 9600

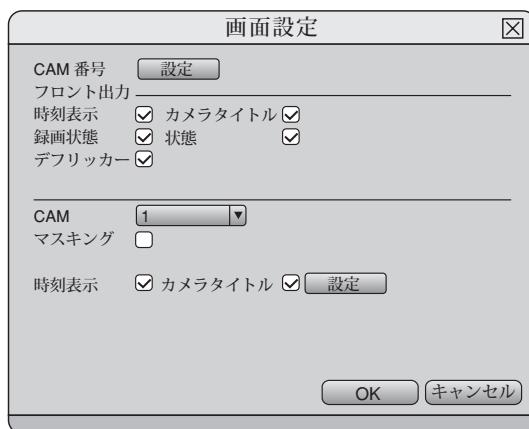
データビット: データビットを入力して下さい。5-8 含む。初期設定 8

ストップビット: ストップビットを入力して下さい。

2 つのオプションを含む。初期設定 1

パリティ: なし、奇数、偶数から選択して下さい。

4.6.3 画面設定



CAM : カメラの名前を変更できます。

時刻表示 : 時刻表示の表示 / 非表示

カメラタイトル : カメラタイトルの表示 / 非表示

録画状態 : 録画状態の表示 / 非表示

デフリッカー : 本製品には対応しません。

CAM: マスクするチャンネルを選択して下さい。

マスキング : 表示 / 非表示

時刻表示 : 録画時の時刻表示位置調整 ON/OFF

カメラタイトル : 録画時のカメラタイトル調整 ON/OFF

場所の設定 : ドラッグして位置調整出来ます。

4.6.4 バックアップ

録画再生で何月何日の何時何分から何時何分までバックアップしたい期間を確認してから行って下さい、



USB 端子にフラッシュメモリーを接続してください。

バックアップ画面の機器検出ボタンを左クリックしてください。

検出が確認出来ましたら、コピーボタンを左クリックするとバックアップモードに移行します。

バックアップをしたい時間帯を入力します。

開始時間、終了時間の入力が完了したら追加ボタンを左クリックして下さい。

画面下枠に指定したファイルが表示します。

バックアップ形式を AVI に選択して下さい。

AVI に選択した後、開始ボタンを左クリックして下さい。

バックアップが完了しましたと表示したら OK をクリックして下さい。



H.264 でバックアップした場合は、付属の CD 内の PLAYER をインストールして映像を再生して下さい。

4.6.5 アカウント



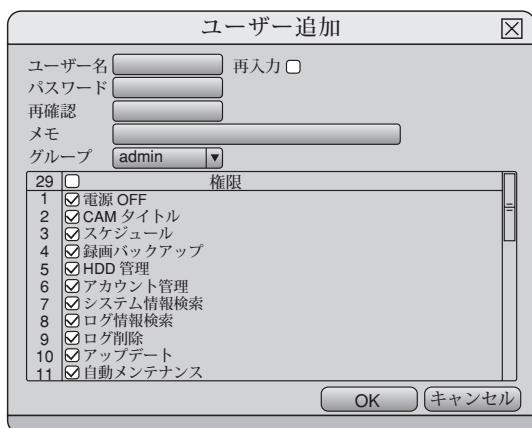
ユーザー変更：ユーザー権限の変更が出来ます。

グループ変更：グループ権限の変更が出来ます。

パスワード変更：パスワードの変更が出来ます。



ユーザー追加：ユーザーの追加が出来ます。



グループ追加：グループの追加ができます。



ユーザー削除：ユーザーの削除が出来ます。

グループ削除：グループの削除が出来ます。

更新：設定の更新ボタン

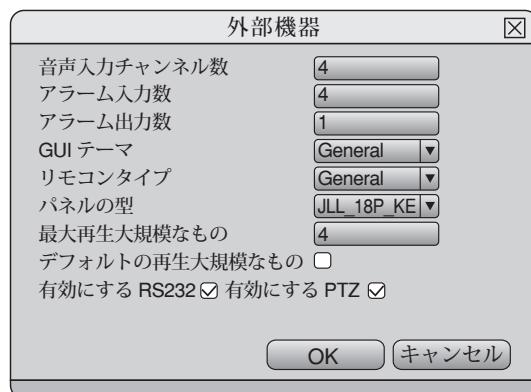


パスワードを変更した後、パスワードが分からなくなったら場合は
本機を弊社にお送りいただかないと解除できません。パスワードは必ず忘れないようにして
下さい。

4.6.6 外部機器

本体に接続できる外部機器が表示されます。

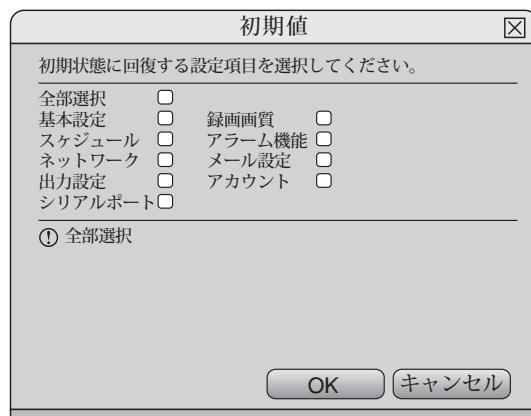
音声数、アラーム入力後、アラーム出力数、PTZ 有効 / 無効



4.6.7 初期値

各項目を初期の状態に戻す事が出来ます。

全部選択を選択すると全て初期の状態に戻ります。



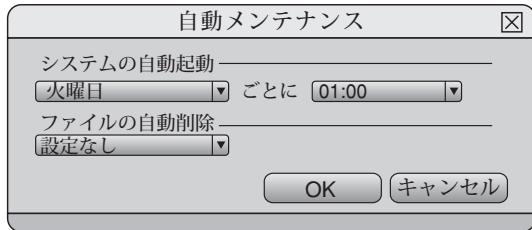
4.6.8 自動メンテナンス

レコーダーを定期的に再起動させることによって、コンピューターエラーを回避する事が出来ます。

設定なし、毎日、日、月、火、水、木、金、土曜日が選択出来ます。

ファイルの自動削除

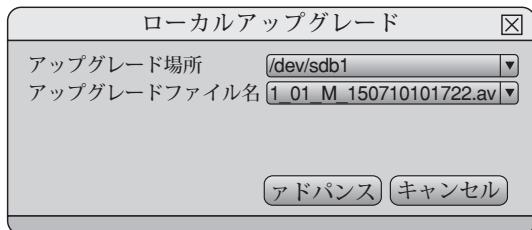
設定した日数より前のデータを自動消去します。



4.6.9 アップグレード

レコーダー本体にエラーなどがあった場合に、フォームウェアを更新することによって改善する場合があります。

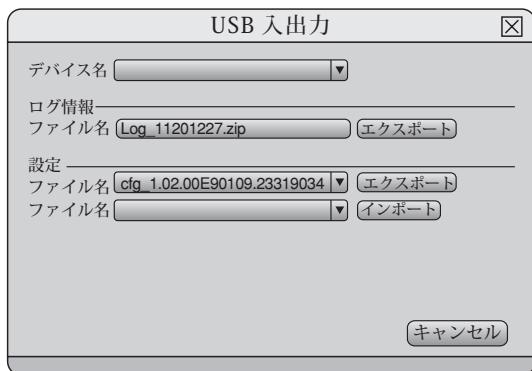
USB フラッシュメモリーに更新プログラムを入れてアップグレードして下さい。



4.6.10 USB 入出力

ログ情報の保存が出来ます。

本体に設定されている情報を保存、読み込み出来ます。



5. ネットワーク (PC)

遠隔監視する時、インターネットエクスプローラーでアクセスし ACTIVE X のインストールを必要とします

注意 :

ブロードバンドネットワーク使用時で最大 4 台の PC が同時に一台の DVR にアクセスできます。
ナローバンドネットワーク使用時では、1 ユーザーだけが DVR にアクセスすることをお勧めします。

ネットワークで遠隔監視する場合は、大きく分けて 2 種類のネットワーク接続があります

家庭内 LAN(社内) で使用する場合と家庭内 LAN(社内) 以外の別回線 (携帯電話 3G 回線含む) です

家庭内 LAN(社内) で見る場合は レコーダーの設定と PC の設定だけで映像を確認出来る
ように

なりますが別回線 (携帯電話 3G 回線含む) で遠隔監視する場合は、

ルーターの設定や固定 IP の取得などの設定が必要になります

固定 IP について

固定 IP とは 通常のプロバイダーとの契約では、動的なグローバル IP が与えられますが
固定 IP 契約 (別途有料) をすることにより グローバル IP を固定することが出来ます

固定 IP を取得されない場合は 一度レコーダーにアクセスできても次の日には、アクセス
できなくなる

可能性がありますので 固定 IP 取得を推奨します

また固定 IP を使用しないで DDNS を利用する方法がありますが弊社ではサポート外の
サービスとなりますのでご了承ください

ルーターについて

ルーターに接続して遠隔監視をする場合は、ポート開放の作業が必要となります

ルーターの設定に関しては ルーターのメーカーにお問い合わせください

本製品のポート開放は 初期設定で プロトコル (TCP) 、80 番、34567 番、34600
番が必要です

5-1. 機能

リモートライブ、リモート検索、再生設定及びシステム設定をサポートします。

Windows PC にインストールすることによって、ネットワークを通してリアルタイムで
記録されたイメージをモニターできます。

5-2. PC のスペック

PC スペック	最低スペック	推奨スペック
CPU	Intel Pentium III 500MHz	Intel Pentium IV 2GHz
メモリー	512MB	1GB
VGA メモリー	128MB 3D アクセラレーターチップ搭載	512MB 3D アクセラレーターチップ搭載
解像度	1024 × 768 以上	1024 × 768 以上
OS	Windows XP	Windows XP,Vista,7
ネットワーク	10/100Base T	10/100Base T
Direct X	Direct X 9.0	Direct X 9.0

5-3. ネットワーク - ホームページブラウザ

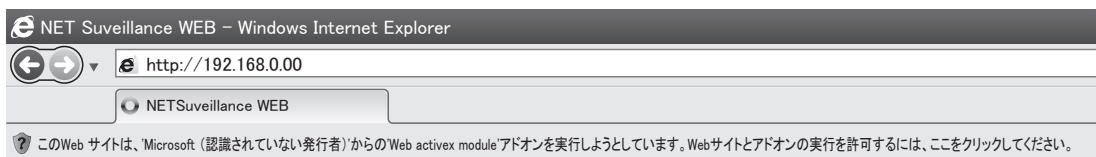
DVR の映像を IE (インターネットエクスプローラー) で見ることができます

ActiveX™ 装置

PC のインターネットエクスプローラーを開き DVR の IP アドレスを入力して

ActiveX™ をインストールしてください

http:// の後に IP アドレスを入力してください

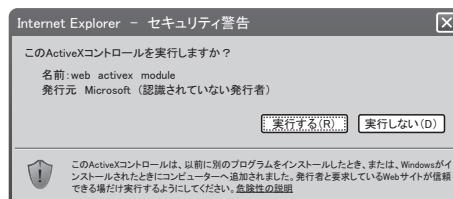


“この WEB サイトは・・・・・・” をクリックして、 ActiveX インストールを実行します

もしインストール画面にならない場合は 付属 CD 内の IE Active のフォルダーに SETUP が

ありますので CD からインストールしてください

レコーダーの設定が出来ていると アクティブ X のインストールウィンドウが表示されます



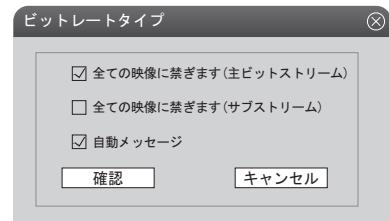
実行を選択して、インストールを行います

ログイン画面が表示されるとインストールは完了です



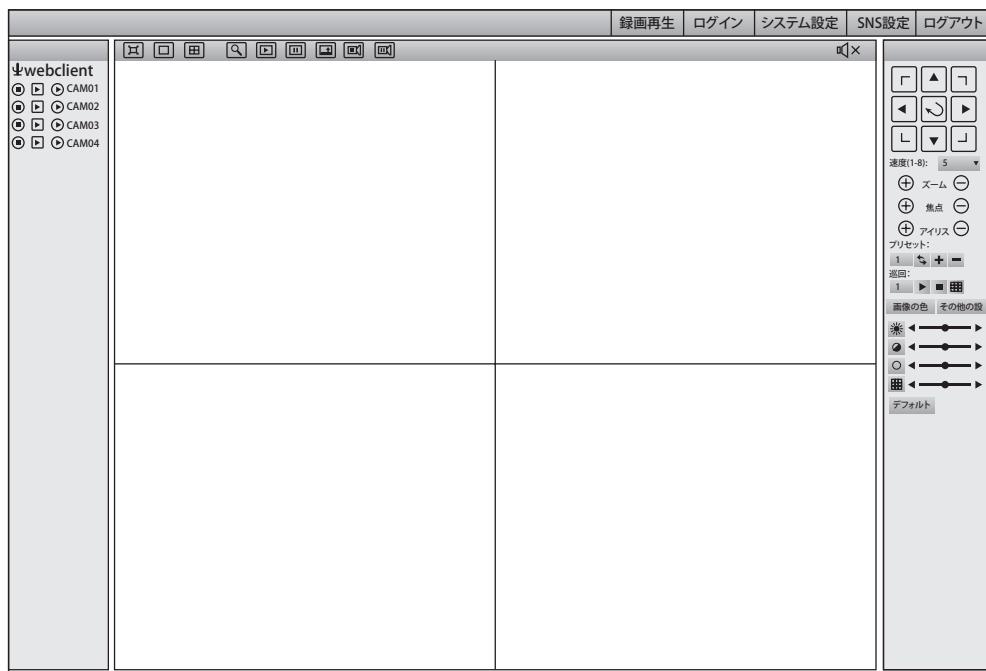
初期設定は ユーザー名 [admin] パスワード [無 入力しない] です

ログインが完了すると小さいウィンドウが表示されます
主ビットストリームかサブストリームを選択してください



主ビットストリーム：レコーダーに録画している映像
サブストリーム：録画している映像より容量が少ない映像
ネットワークの遅延が起きる可能性がある場合は、
サブストリームを選択してください

映像が表示されれば接続完了です



録画再生：録画した映像を再生することができます
ログイン：ログ情報が表示できます
システム設定：本体設定画面が表示し変更できます
SNS 設定：アラーム機能の設定が出来ます
ログアウト：ログアウトしてログイン画面に戻ります

5-4. 携帯電話監視

本製品はスマートフォン（iPhone、Android 搭載）で監視が出来ます
スマートフォン以外の端末では 遠隔監視できません

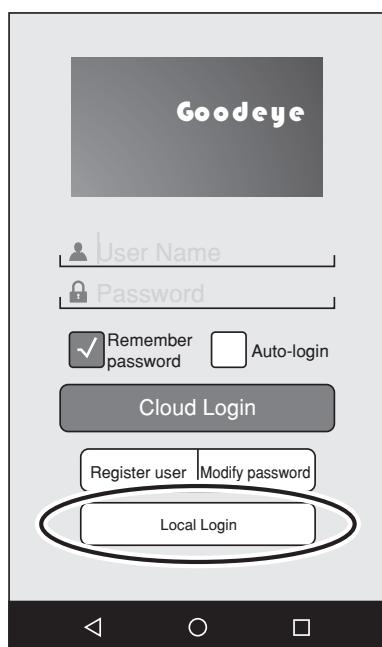
携帯での監視をする為に まず PC で監視できる環境を整えてください

インストール

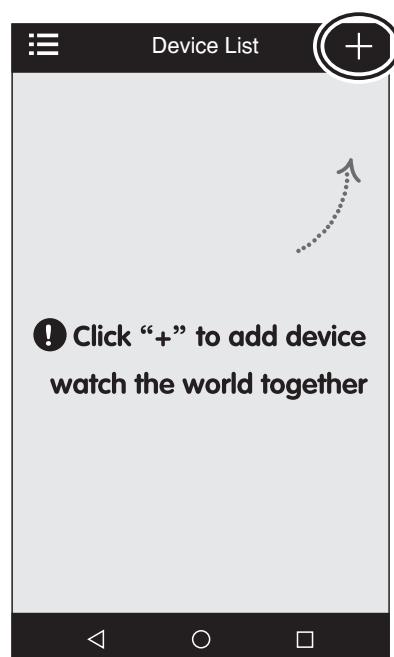
iPhone は 「App Store」 、Android 搭載は 「マーケット」から 「GOODEYE」 を検索してください

検索できたら インストールしてください

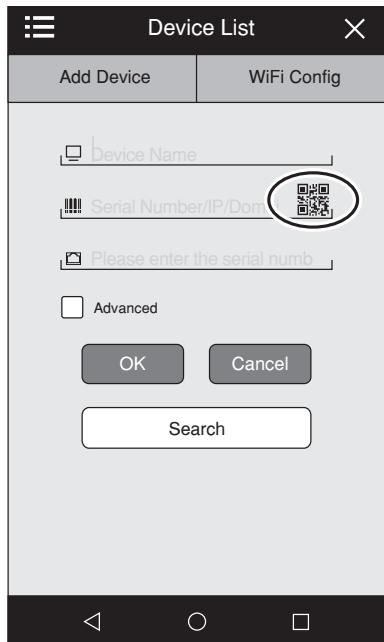
インストールが完了したら ソフトを起動してください



LocalLogin をタップしてください



レコーダーの登録をする為に
プラスを押してください



レコーダーから QR コードを読み取る場合はマークをタップしてください

QR コードは、DVR 本体側を操作することで表示されますので、下記を参照ください

画面上で、マウスの右クリック 下記バーがポップアップします



左から2番目の、ガイドを左クリック

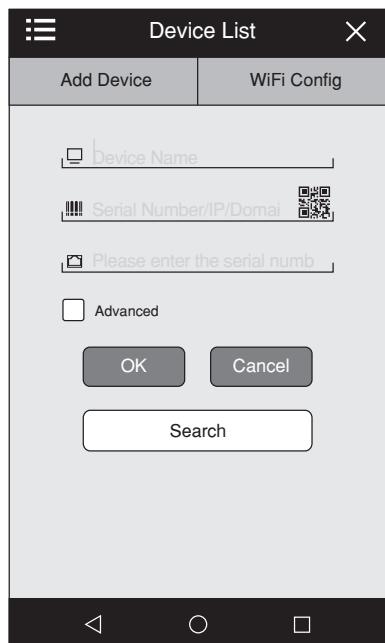


次ページを左クリック



右の SN を QR コードスキャンする

スマートホンに戻ります



QR コードが読み取れない場合は手動で打ち込む必要があります

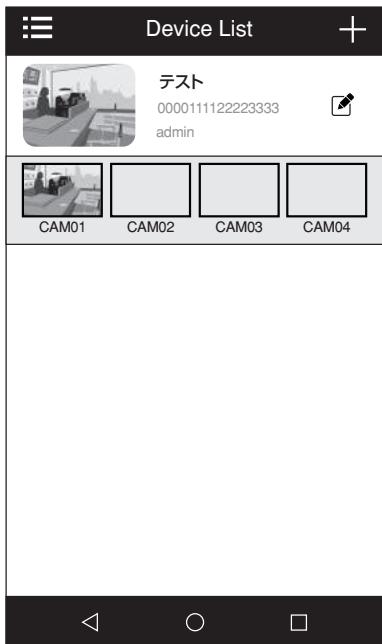
Device Name : 任意で名前を入れてください

Serial Number : PC 接続の情報で確認した
番号を入力してください

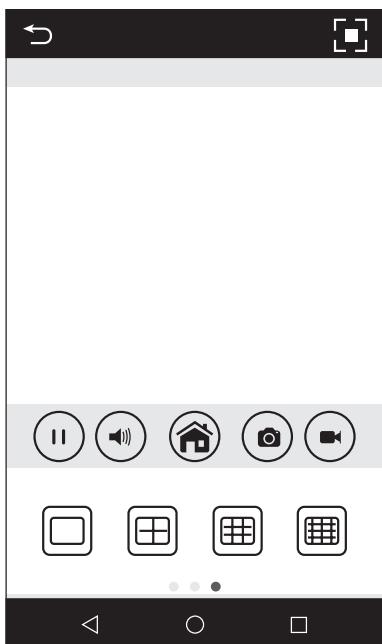
USER : ユーザー名を入力 (初期設定 admin) してください

Password : パスワードを入力(初期設定 なし)してください

入力ができたら OK をタップしてください



登録ができたらリストに表示されている登録名を
タップすると接続されます



映像がでると 1 画面で表示します

分割画面にしたい場合は をタップしてください